

# RSウイルスワクチン 『アブリスボ®』

## 開始しました

RSウイルスワクチンを妊婦さんに接種することによりRSウイルスに対する抗体が母体で作られます。抗体が胎盤を介して胎児に移行することで、新生児および乳児におけるRSウイルス感染の予防が期待できます。

[参考：ファイザー株式会社 ワクチン接種を受ける人へのガイド]

### RSウイルスとは

RSウイルスは世界中に広く生息するウイルスで、ほぼすべての子どもが2歳までに感染するとされています。乳児の細気管支炎やウイルス性肺炎の主な原因であり、特に生後6ヵ月齢未満で感染すると重症化するといわれています。

[参考：RSウイルスワクチン『アブリスボ®筋注用』発売～新生児および乳児、60歳以上のRSウイルス感染症をともに予防するワクチン～]

### 料金

35,000円(税込)

### 対象者

妊娠24週～36週までの方

### お申し込み

産婦人科外来  
03-3967-1181(代表)



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

板橋中央総合病院

参考資料



『RSウイルスを学ぶ』  
Pfizer社Webサイト



『ワクチン接種を受ける人への  
ガイド』  
Pfizer社Webサイト